

- 優れた重量・軽量床衝撃音遮断性能
- 国土交通省の2時間耐火認定取得 (平成16年6月)
- 工期短縮
- 小梁のない広い空間の確保
- バリアフリーにも対応可能
- 評定取得工法 (BCJ評定-RC0130-02:二方向)
(BCJ評定-RC0062-02:一方向)

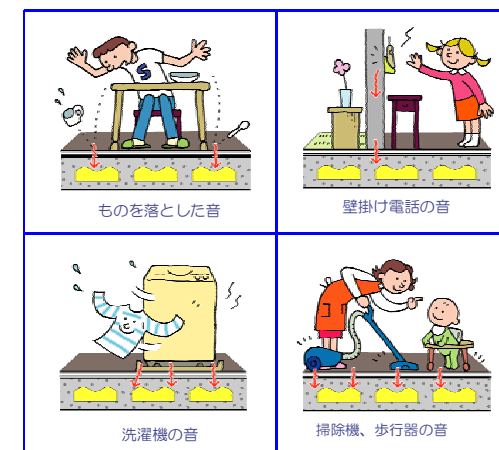
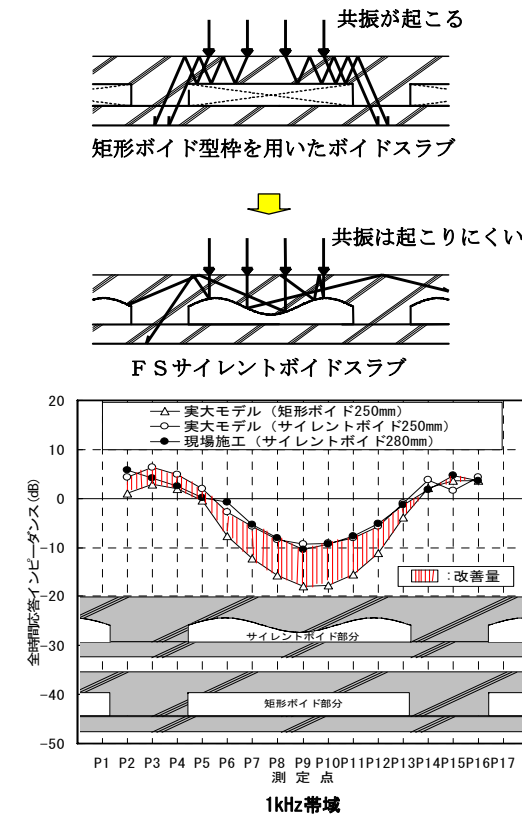


用途

集合住宅、学校、事務所ビルや、その他小梁のない大空間を確保したい高層建物に適した工法です。

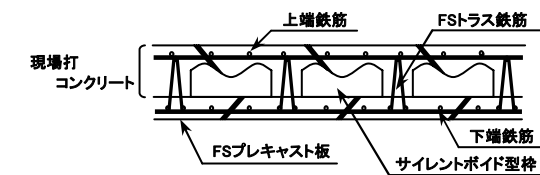
特長

- 優れた重量・軽量床衝撃音遮断性能
剛性が高いので、同質量のスラブに比べて優れた重量床衝撃音遮断性能があります。
また、従来の矩形ボイド型枠を用いたボイドスラブで生じていたボイド型枠上部での共振が起こりにくいため、軽量床衝撃音遮断性能も優れています。

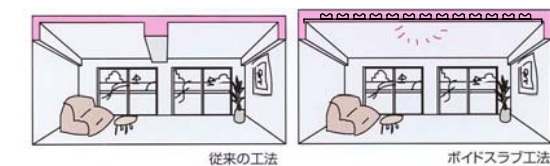


軽量床衝撃音遮断性能向上例

- 国土交通省の2時間耐火認定取得
ハーフプレキャストボイドスラブ工法として、業界で初となる2時間耐火構造床の認定を取得しました。
- 工期短縮
認定PC工場でFSプレキャスト板 (トラス鉄筋、下端鉄筋、FSプレキャスト板厚のコンクリート) にサイレントボイド型枠を取付けて現場に搬入するので、現場でのスラブ型枠工事および下端鉄筋工事が不要となり工期短縮になります。



- 小梁のない広い空間の確保
スラブ内の中央部にサイレントボイド型枠を入れることにより、スラブの剛性を落とすことなくスラブ自重を軽減することができるため、小梁をなくすことができます。



- バリアフリーにも対応可能
剛性の高い打込みサイレントボイドスラブは、スラブ上面を欠き込むことができるので、水廻り部などに段差をつけて床を仕上げることで、段差のないフラットな床が実現できます。



- 評定取得工法
FSサイレントボイドスラブは、プレキャストコンクリート合成板でスラブ段差を含めて評定を取得した初めての工法です。